

会 議 記 録			
会 議 の 名 称	環境市民厚生常任委員会	会議場所	全員協議会室
		担当職員	小野
日 時	令和4年6月21日（火曜日）	開 議	午前 10時 00分
		閉 議	午後 2時 31分
出席委員	◎長澤 ○大塚 富谷 平本 並河 三宅 竹田 西口		
理事者出席者	【環境先進都市推進部】 山内部長 [環境政策課] 大倉課長、鈴木副課長、名倉副課長、谷口主幹 [資源循環推進課] 大西課長 【市民生活部】 森川部長 [保険医療課] 吉田課長、坂田副課長 [税務課] 伊豆田課長、香川副課長 【健康福祉部】 佐々木部長 [地域福祉課] 田端課長、中野生活支援担当課長、門下副課長、西山副課長 [健康増進課] 中山課長、中村健康事業担当課長、玉井副課長、大原主幹 【こども未来部】 森岡部長 [子育て支援課] 亀井課長、西村こども政策係長、川田こども給付係長 [保育課] 中川課長、原田副課長、橋本保育政策係長 【市立病院】 玉井病院事業管理者、松村部長 [病院総務課] 土岐課長、松野副課長 [医事課] 小笹課長		
事務局	井上事務局長、小野主任		
傍聴者	市民 1名	報道関係者 1名	議員 1名（木村）

会 議 の 概 要

1 開 議

2 事務局日程説明

3 議案審査

[理事者入室] 市立病院

(1) 第5号議案 和解に係る損害賠償額の決定について

<病院事業管理者>

(あいさつ)

<病院総務課長>

(資料に基づき説明)

～10:06

[質疑]

<竹田委員>

なぜ全身麻酔中に硬膜外麻酔が必要なのか。

<病院事業管理者>

術後の痛みを軽減させることが大きな目的である。さらに、2種類の麻酔を使用することで、筋弛緩の薬の量や麻酔全体の量を減らすことができる。整形外科の人工関節などの手術で2種類の麻酔を使用することは一般的な治療である。

<竹田委員>

事務的な話になるが、弁護士に着手金を支払う際には、議会に報告する必要があるのか。

<病院総務課長>

着手金は、議会に承認を得る金額ではなく、訴訟内容についても動向が不明であったため、その時点で議会へ報告する必要はないと考えていた。

(2) 第2号議案 令和4年度亀岡市病院事業会計補正予算(第1号)

<病院総務課長>

(資料に基づき説明)

~10:11

[質疑なし]

[理事者退室] 市立病院

[理事者入室] 健康福祉部

(1) 報告第1号 令和4年度亀岡市一般会計補正予算(第1号)

<健康福祉部長>

(あいさつ)

<各課長>

(資料に基づき説明)

~10:22

[質疑なし]

(2) 第1号議案 令和4年度亀岡市一般会計補正予算(第2号)

<各課長>

(資料に基づき説明)

~10:26

[質疑なし]

[理事者退室] 健康福祉部

[理事者入室] こども未来部

(1) 報告第1号 令和4年度亀岡市一般会計補正予算(第1号)

<こども未来部長>

(あいさつ)

<各課長>

(資料に基づき説明)

～10:29

[質疑なし]

(2) 第1号議案 令和4年度亀岡市一般会計補正予算(第2号)

<各課長>

(資料に基づき説明)

～10:52

[質疑]

<平本委員>

子育てフェスタでは、どのようなコロナ対策を行うのか。

<子育て支援課長>

講演会を実施する予定であるが、会場は広い場所で座席などの間隔を開けて実施する。他にも、いろいろなブースを設置するが全体的に余裕のある配置とする。

<平本委員>

委託料の詳細は。

<子育て支援課長>

講演の委託料などとしている。詳細な内容が決まり次第、委員会で報告する。

<大塚副委員長>

テーマに「共生」という言葉が入っているが、障がいがある子どもも共に学ぶといった内容を考えているということか。

<子育て支援課長>

そういった視点も持ちながら検討していきたい。

[理事者退室] こども未来部

[理事者入室] 市民生活部

(1) 報告第2号 亀岡市税条例等の一部を改正する条例の制定について

<市民生活部長>

(あいさつ)

<税務課長>

(資料に基づき説明)

～ 11 : 03

[質疑なし]

(2) 報告第3号 亀岡市国民健康保険条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について

<保健医療課長>
(資料に基づき説明)

～ 11 : 07

[質疑なし]

(3) 第1号議案 令和4年度亀岡市一般会計補正予算(第2号)

<保健医療課長>
(資料に基づき説明)

～ 11 : 10

[質疑なし]

[理事者退室] 市民生活部

[理事者入室] 環境先進都市推進部

(1) 第1号議案 令和4年度亀岡市一般会計補正予算(第2号)

<環境政策課長>
(資料に基づき説明)

～ 11 : 21

[質疑]

<富谷委員>

浄化槽維持管理経費補助金について、これまで企業努力で軽減されていた維持管理料と市が行う補助金では、どちらの方が市民への負担が少ないのか。

<環境政策課長>

市民の負担が増加する分のおおむね3分の1程度を補助する。

<富谷委員>

今年度の財源は、地方創生臨時交付金を活用するとのことであるが、今後10年間事業を続けるために必要となる、来年度以降の財源をどのように考えているのか。

<環境先進都市推進部長>

どのような補助制度などがあるのか精査していきたい。補助制度がない場合は、一般財源も含めて考えていく。

<並河委員>

補助対象となる浄化槽設置数340基とは、東別院町全世帯のうち、どのく

らの割合なのか。

<環境先進都市推進部長>

地域におけるほとんどの世帯である。少数であるが、自治会に加入していない世帯は除いている。

<平本委員>

エコツアアの参加状況は。

<環境政策課長>

募集はこれからであるが、市外から参加したいという声もあると聞いている。

<平本委員>

ニーズに合った取組を行っていただきたい。

[理事者退室] 環境先進都市推進部

4 討 論～採 決

[討論]

なし

[採決]

報告第1号	挙手	全員	承認
報告第2号	挙手	全員	承認
報告第3号	挙手	全員	承認
第1号議案	挙手	全員	可決
第2号議案	挙手	全員	可決
第5号議案	挙手	全員	可決

< 休憩 11:32 ~ 13:59 >

5 その他

<長澤委員長>

議会だよりの掲載事項について、意見はあるか。

<西口委員>

住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金と低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金の内容を掲載してはどうか。

<長澤委員長>

国の施策を受けて、4回目のワクチン接種の関係を掲載してはどうか。

<並河委員>

コロナ禍における国民健康保険料の減免について、周知を行ってはどうか。

<長澤委員長>

給付金とワクチン接種に関する内容を掲載することとしてよいか。

—了—

<長澤委員長>

行政視察について、前回の委員会において、本市の課題や現状を把握した上で視察を行うことを決定した。また、視察の時期については、実務的な準備期間もあり、9月議会後が望ましいとの方向性が示された。一方で、前回の委員会で、今期の議員活動に生かすためには、早い時期に行政視察を行うべきであるとの意見もあった。また、委員会とは別の日に、委員から可能であれば視察の時期を早めてはどうかと申し入れがあった。前回、明確に実施時期を決定していなかったため、今回で実施時期を確定したい。

<事務局主任>

9月議会までに実施する場合の候補日は資料のとおりである。視察先との調整や執行部から説明を受けるために必要な準備期間、各会派の視察などの予定を考慮している。

<平本委員>

前回の委員会では、行政視察の実施時期について合意が得られていなかったかもしれない。9月議会以降でなければならないということではなく、9月議会以降でないといけないのではないかということであったと思う。竹田委員から提案があったとおり、事前に本市の現状や取組を把握した上で視察を行うべきであるが、令和5年1月には改選を控えているので、9月議会後に実施するのであれば、どのように政策に生かせるか疑問があり、行政視察は中止するべきであると思う。

<長澤委員長>

視察先の都合もあるが、7月下旬から8月に実施することとしてよいか。

—了—

<長澤委員長>

視察先は、東京都方面と滋賀県・岐阜県方面で調整を行う。

<大塚副委員長>

東京都方面に行くのであれば、厚生労働省で重層的支援体制整備事業の最新情報などを伺ってはどうか。

<西口委員>

厚生労働省で、本格実施に向けた内容についてレクチャーを受けたいので、東京都方面を優先的に調整していただきたい。

<長澤委員長>

東京都方面を優先的に調整し、東京都方面とする場合は厚生労働省も合わせて調整するということがよいか。

—了—

<長澤委員長>

次回の委員会は6月27日（月）午前10時から議案審査を行う。

行政視察に向けた事前勉強会は、7月22日（金）午後1時30分から開催する。

散会 ～14：31